

—統計資料とアンケート調査による定量的分析—

若林芳樹（東京都立大学）、由井義通（広島大学）、矢野桂司（立命館大学）
「東京大都市圏における独身女性の居住地選択—定性的分析による考察—」

神谷浩夫（金沢大学）、影山穂波（お茶の水女子大学）、木下禮子（東京都立大学・院）
「高齢者福祉サービスに関する市町村間の依存関係とその変容

—広島県東広島老人保健福祉圏域を事例として— 杉浦真一郎（広島大学・院）
「地域の高齢化の要因に関する考察」 岩垂雅子（東京大学・院）

「京都市における近年の人口動態—自然動態および社会動態の地域差、
1990年10月～1997年9月— 香川貴志（京都教育大学）、楮 勁風（上海市師範大学）

「近世地方都市における流入人口の特性—飛騨・高山町の「他国者住居」について—」
加藤政洋（大阪市立大学・院）

「明治期におけるメッシュ人口推計—地形図を手掛かりとして—」
小池司朗（東京大学・院）、荒井良雄（東京大学）
（中川聡史記）

第71回日本社会学会大会

第71回日本社会学会大会は、関西学院大学において11月22日～23日の両日開催された。

今回は人口部会は設定されなかったが、「家族」「都市」「福祉・保健・医療」「性・ジェンダー」「子ども・青年・中年」「国際・エリアスタディ」「産業・労働・組織」といった各部会で、少子・高齢化社会を念頭においた報告が多数あり、人口学的興味にとっても有益な討論がおこなわれた。以下に人口に関連する報告を列挙する。

「専業主婦志向と育児ストレス」 小林万紀子（東京都立大学）

「子育て支援金条例の『効果』—自治体の少子化対策と住民意識—」
宇田川拓雄（北海道教育大学）

「夫の家事・育児時間変化の要因分析」 永井暁子（（財）家計経済研究所）

「家族ライフスタイルの多様化に関する実証的研究」
野々山久也、片岡佳美、栗山直子、春日井典子（甲南大学）

「未婚化の要因分析—横浜市の『結婚に関する意識調査』」 山田昌弘（東京学芸大学）

「日本における経口避妊薬（ピル）についての報道にみる医学的『言説』」
ビタレ・アナリア（大阪大学）

「大衆長寿化社会における人間形成と『中年の転機』
—『人生過程としてのエイジング』の視角から—」 小倉康嗣（慶應義塾大学）

「高齢化社会における諸制度の比較・分析」 神山英紀（東京大学）

「社会規範とその変容の措定—皆婚規範を中心に」 種村 剛（中央大学）

「再就職のタイミング—結婚・出産退職後の労働市場再参入過程のハザード分析」
平尾桂子（上智大学）

「女性労働パターンの経済的要因分析—イギリスにおける maternity leave 利用者を中心に」
松村真木子（お茶の水大学）
（岩澤美帆記）